

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

エルシニア腸炎の臨床像に関する後向き研究

2. 研究の対象患者

当院で経験したエルシニア腸炎の患者さん3名

3. 研究の対象期間

2000年4月1日～2025年9月30日

4. 研究の概要

エルシニア腸炎は人獣共通感染症であり、下痢、腹痛、発熱や重篤なものでは敗血症などを引き起こす。通常は自然軽快するが下痢症として医療機関に受診することがある。本研究では診断から治療に至る詳細な臨床経過について振り返ることで、類似症例に遭遇した際に迅速に診断をつけ適切な治療戦略の構築を行うことを目的とする。

本研究の対象であるエルシニア腸炎についての症例報告は多々発表されているが、当院における診療の経過について当院患者で後ろ向きに検討する。

5. 研究実施予定期間

2025年10月8日～2025年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、診断名

〔血液学的検査〕：RBC、Hb、WBC、Neu(%)、Lym(%)

〔血液生化学的検査〕：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca

〔細菌培養検査〕：便培養、大腸粘膜生検培養、大腸洗浄液培養

〔画像〕：CT、内視鏡画像

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者： 消化器内科 鈴木隆斗

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)